



放虎原小だより

令和6年7月19日

No. 7

文責 校長 福永琢也

おもいやり ゆめ げんき

☆新たな区切り目

1学期の後半の体育で行うプールでの水泳指導、夏休みを前にプールの使用を終わりました。以前であれば夏休みのプール開放とつながっていったところですが、今は1学期で終了となります。プールの管理が終われば夏休みというこれまでになかった、新たな区切り目となります。今年度は、心配していた大雨や台風がなく、比較的順調に学期を締めくくることができました。保護者の皆様の学校教育へのご理解とご協力に改めて感謝申し上げます。

明日から夏休みとなりますが、各ご家庭で楽しい夏休みとなりますようお祈りしております。

☆終業式より

【終業式の講話より】

この長い夏休みみなさんに何かに挑戦してほしいと思う。毎日勉強する、ラジオ体操に必ずいく、自転車の練習をする、なんでもかまわない。結果も成功しなくてもいい。自分の心に負けずに挑戦することが大切。ぜひ挑戦をしてがんばってほしい。

もう一つがんばってほしいのが、自分の心とたたかうこと。学校が休みで時間を自由に使えるのが夏休み。だらだら過ごそうとしたらずーとできる。これでいいのか？人間の心は、嫌なことより、楽しいことを選んだ人は、必ず2学期にきつい思いをする。自分の心と戦った人は、2学期にいいスタートがきれる。だからみなさんの心とたたかっていいスタートをきってほしい。

【1がっきのわたし】 1年1組 ごんどう ゆのん

「はじめてのがっこう、わくわくするな。きゅうしょくははやくたべれるかな。」にゆうがくまえ、ドキドキでした。

でもおもっていたよりはやくクラスのみんなとなかよくなれて、まいにちのがっこうがたのしみでした。きゅうしょくは、はじめのころはおそかったけど、いまでは、じかんないでたべれるようになりました。2がっきは、きれいなものをへらさずにたべれるようにがんばりたいです。

べんきょうはたしざん、ひきざんがすらすらできるようになりました。マットあそびでも、うしろまわりができるようになってうれしかったです。あきらめずにがんばるってきもちいいなおもいました。

2がっきは、じぶんからあいさつしたり、さかあがりができるようになりたいです。そのために、なつやすみにもちいきのひとにげんきよくあいさつしたり、こうえんでてつぼうのれんしゅうをしたりしたいです。2がっきのがっこうもわくわくです。

【一学期にたのしかったこと 新しい学校でがんばりたいこと】 4年1組 岩永 璃里子

私が一学期にたのしかったことは、社会科見学に行ったことです。見学に行ったところはかんきょうセンターとしょう水かんりセンターで、ゴミはどのようにしよりにされているか、水はどうやってきれいになっているかを見学で知っておもしろいことをはっけんすることができて楽しかったです。

つぎにわたしが新しい学校でがんばりたいことは、その小学校になれて、友だちをつくることです。わたしは新しい小学校になれるのが少しふあんだけど、みんながおうえんしてくれて、少しふあんがとれてきてうれしいです。あとは、友だちもいっぱいくれるといいなと思っています。でも今のクラスのみんなと友達になれたからあんしんです。新しい小学校でも学校になれたり、友達をいっぱいつくるのをがんばりたいと思いました。